



IR-DOMO! アルバイトタイムスの声をお届けします!

第41期  
株主通信

(2013.3.1～2014.2.28)

証券コード：2341

株式会社アルバイトタイムス



## タイムスグループのご紹介

当社グループは、アルバイトタイムス及び連結子会社2社によって構成されており、情報提供事業と販促支援事業を基軸として事業を運営しています。

### 株式会社 アルバイトタイムス



アルバイトタイムスは、情報提供事業を事業の主軸とし、無料求人情報誌『DOMO』及び求人情報サイト『DOMO NET』、転職・就職サイト『JOB』を展開しています。また、2012年11月からは、ペット関連情報サービス、フリーペーパー『WONDERFUL STYLE』の創刊(2013年5月より月刊化)、イベント『DOG!フェスタ』の定期開催を開始しています。

当社は、自社の持つ資産を有効に活用し、社会にとってより有益な情報・サービスを提供することで、地域を元気にする情報・サービスをお届けしています。

### 求人情報事業



新しいシゴト、新しいシブアン  
**DOMO!**

フリーペーパーの求人情報誌  
『DOMO (ドーマ)』



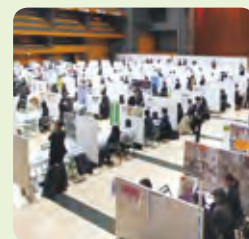
**DOMO! NET**

求人情報サイト  
『DOMO NET (ドーマネット)』



**JOB** 転職・就職サイト

正社員向け転職・就職サイト  
『JOB (ジョブ)』



**JOB Presents シゴトフェア**

転職・就職希望者のための  
合同企業面談会『シゴトフェア』

### SP (セールス・プロモーション) 事業



**Wonderful**  
STYLE

ペット関連情報サービス  
『WONDERFUL STYLE  
(ワンダフルスタイル)』



**DOG! フェスタ**

「ペットと共生できるまちづくり」  
「飼い主のマナー向上」「地域活性化」を目的とした、愛犬と一緒に家族全員で楽しめるイベント  
『DOG! (ドッグ)フェスタ』



**HANJOMO**

販促支援ツール  
『HANJOMO  
(ハンジョーモ)』

### グループ企業

#### 株式会社 リンク



スーパー・書店・駅などのラックから無料で広告物をお持ち帰りいただく、テイクワンボックス事業を中心に、企業の販促促進を支援しています。



中国・中小企業の人材支援サービス  
株式会社フリーシェアードジャパン

魅力ある中堅・中小企業に就職する機会を全国の学生に提供するための、新卒採用支援サイト『TSUNORU (ツノル)』の運営をしています。





## 「展開地域での競争力強化」と「収益基盤の拡大」により増収増益を達成。

株主・投資家の皆さまには平素より格別のご支援及びご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

2014年2月期の事業概況及び当社の取り組みについてご説明させていただきます。

代表取締役社長

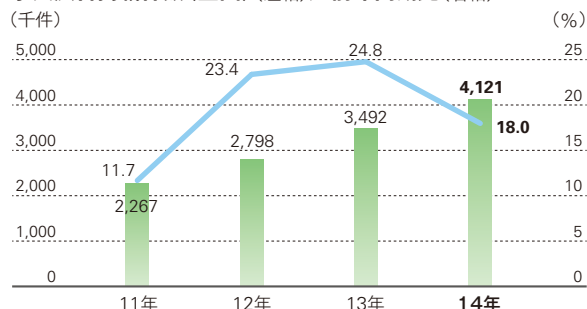
垣内康晴

### 2014年2月期の経営概況

当期におけるわが国経済は、新興国経済の減速懸念などから先行き不透明な状態で推移しましたが、政府や日銀による金融緩和をはじめとする経済政策への期待感から、円安や株式市場が堅調に推移している状況を背景に、企業収益は回復傾向にありました。

このような経済環境下、雇用情勢につきましては、企業収益の改善が続く中で企業の採用意欲は回復傾向にありま

求人広告掲載件数(全国) (左軸) / 前年同期比 (右軸)



■ 求人広告掲載件数(全国) ■ 前年同期比  
出所: (社)全国求人情報協会資料より当社作成

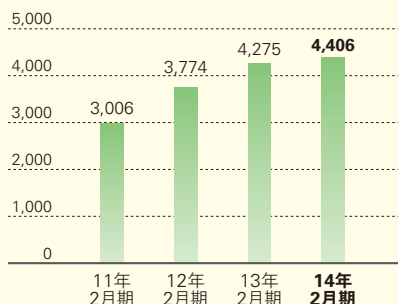
した。また、当社の事業基盤である静岡県においては、有効求人倍率は全国値を下回って推移している状況は継続されているものの、緩やかながらも改善傾向にありました。

このような状況において当社グループでは、魅力ある情報サービスを開発・展開することで地域の競争力強化と収益基盤の拡大を図ることに注力しました。その結果、売上高は前期比3.1%増の44億6百万円となり、引き続き堅調

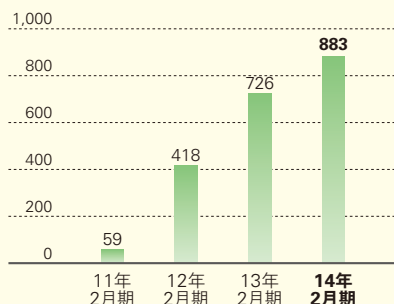
な推移で増収増益となりました。売上原価は、行政案件の期間満了による労務費の減少などのため、同9.1%減の12億3千万円、販売費及び一般管理費は、人件費、広告・販促費などの増加により、同4.5%増の22億9千1百万円となり、営業利益は同21.6%増の8億8千3百万円、経常利益は同20.9%増の8億8千万円、当期純利益は同4.1%増の8億3千1百万円となり、増収増益を達成しました。

## HIGHLIGHTS

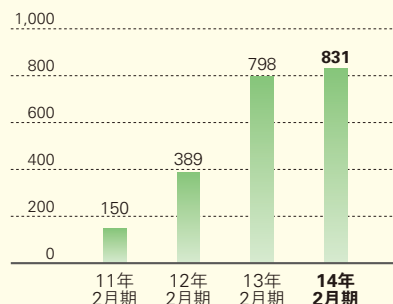
売上高 (百万円)



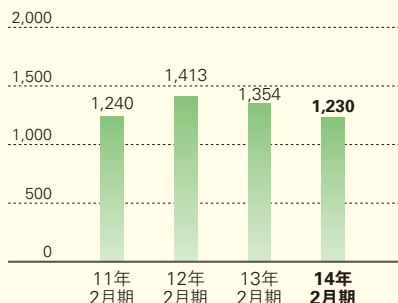
営業利益 (百万円)



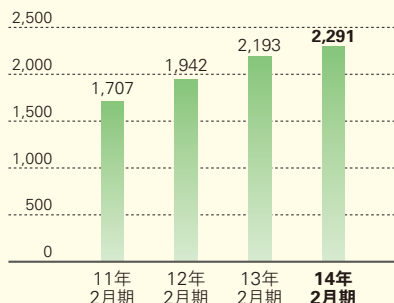
当期純利益 (百万円)



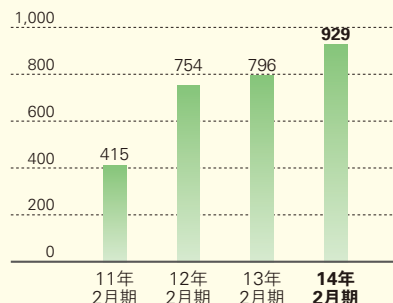
売上原価 (百万円)



販売費及び一般管理費 (百万円)



営業キャッシュ・フロー (百万円)



セグメント別(セグメント間の内部取引消去前)で見ると、当社グループの主力商品である求人情報誌『DOMO(ドモ)』の発行及び求人サイト『DOMO NET(ドモネット)』の運営や販売、またその他の主力商品で築いた顧客に対するSP広告の販売などから構成される情報提供事業では、戦略地域である静岡県において求人市場が緩やかながらも改善傾向にあり、『DOMO』静岡県内3版は売上高が微増ながらも、新規商品である『JOB(ジョブ)』やSP商品『WONDERFUL STYLE(ワンダフルスタイル)』の販売が奏功したことにより、売上高は前期比6.8%増の36億5千1百万円、セグメント利益は同8.7%増の14億1千9百万円となりました。

子会社である株式会社リンクが行うフリーペーパーの取次などにより構成される販促支援事業では、既存顧客の拡大ならびに首都圏・中京・関西地域において新規受注が堅調に進み、また、ダイレクトプロモーションにおける顧客獲得が順調に進んだ結果、売上高は前期比8.5%増の7億6千3百万円、セグメント利益は同23.4%増の1億2千8百万円となりました。

その他事業では、静岡県からの緊急雇用創出事業に関する案件が2013年3月に期間満了したことにより、売上高は前期比91.9%減の1千4百万円、セグメント利益は8百万円(前期は0百万円)となりました。

## 2014年2月期の基本戦略の成果

当社グループでは、グループの資産を有効活用し、社会にとってより有益な情報・サービスを提供することで、地域を元気にする情報・サービスのコンテンツメーカーを目指し、より強固な事業基盤を構築することが必要であると考えています。このような背景から2014年2月期においては基本戦略に基づき「各地域での競争力の強化」「収益基盤の拡大」「組織力の向上」を掲げ展開しました。

### 「各地域での競争力の強化」と「収益基盤の拡大」

「各地域での競争力の強化」と「収益基盤の拡大」では、既存事業におけるシェアを維持・拡大させていく中で知名



度や企業ロイヤリティを高められるような活動を通し、現状に満足することなく、安定的なポジションの獲得を目指しました。優先地域における営業サービス、商品力の向上、また、人材サービスの多角化やSPサービスの事業化を含めた収益基盤の拡大を図る取り組みに注力しました。

重要な収益基盤である静岡地域においては、既存事業で培った販売網及び流通網を有効活用し、2012年に創刊したペット関連情報誌『WONDERFUL STYLE』を2013年5月より定期刊行化し、2013年5月に静岡県西部地区にて『DOG! (ドッグ) フェスタ』を初開催、11月には中部地区にて開催するなど、新たな地域密着型の取り組みを推進しました。

正社員向け求人サービスにおいては、2012年8月にオープンした正社員向け転職・就職サイト『JOB』、また、合同企業面談会『シゴトフェア』を静岡地域及び名古屋地域で各3回開催するなど、ネットとリアルの就職支援サービスをともに充実させることで、人材サービスの拡大に注力しました。

また、無料求人情報誌『DOMO』静岡県東部版では、2013年9月より新規顧客獲得に向けて新たに伊豆・箱根地域に配布先を設け、販売エリアを拡充しました。

今後も、地域社会や地域生活者に対して魅力ある新しい情報・サービスを開発・展開することにより、競争力の強化を図り、地域を軸とした収益基盤の拡大を図っていきます。

## 「組織力の向上」

事業リソースの拡大を図るため、「組織力の向上」として、新規人員の採用や継続的なOJTを実施するとともに、実践に即したOFF-JTを階層別・職種別に実施し、全社的なレベルの底上げと、事業運営を担える人材の育成に取り組みました。また、新卒採用事業のほか、事業領域の拡大に向けた社外ネットワークを積極的に活用し、新規事業への投資も強化・加速しました。

## 2015年2月期の見通し

### 基本戦略

- 既存事業において安定的・恒常的に利益を創出する
- 資産を有効活用した新規事業によって成長戦略を描く
- 当社グループの理念を根づかせ、自立した企業風土へと変革する

当社グループの事業を取り巻く環境は、欧州や新興国を中心とした海外景気の下振れ懸念、消費税増税に伴う需要変動など不透明な状況がある一方、企業収益の改善が続く中で、緩やかながらも採用意欲は回復し、雇用環境は改善の傾向にあります。また、法律の改正や諸外国との貿易に関する連携など、事業環境を大きく左右する動きも注視する必要があります。

このように、人材サービス関連のマーケットの変化や価格・サービス競争が熾烈化する事業環境において当社

グループは、商品・サービスを差別化し、求職者・顧客の支持を得る必要があると考えています。そのため当社グループでは、グループ内資産を有効に活用し、価値の高いサービスを創出することが必要であると考えています。

具体的には、新たな事業展開のためのサービス開発を視野に入れた「収益基盤の拡大」、人材サービスの競争力強化による「既存収益の安定化」、次世代のサービスを担う「人材育成と必要リソースの社外補完」を基本戦略として事業に邁進していきます。

2015年2月期の連結業績予想は、売上高が47億1千5百万円(当期比7.0%増)、営業利益が9億5千1百万円(同7.8%増)、経常利益が9億4千8百万円(同7.7%増)、当期純利益が8億5千8百万円(同3.2%増)となる見込みです。



ワンちゃんとあなたの素敵生活マガジン  
「WONDERFUL STYLE」



「DOG!フェスタ2013 in 清水マリンパーク」  
(2013年11月10日開催)

## 株主還元について

当社グループは中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金ならびにフリー・キャッシュ・フローについては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。

一方で、株主の皆さまに対しては、連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、連結当期純利益の30%を目処に配当を行う方針であり、2014年2月期の配当については、1株当たり8円の期末配当といたしました。2015年2月期につきましては、1株当たり9円の期末配当を予定しています。

また、機動的な資本政策の遂行を可能とするため、そして株主の皆さまへの利益還元を図るため、2013年4月10日から2013年6月7日にかけて自己株式を70万株取得しました。また、2014年4月9日から2014年6月30日にかけて、さらに70万株取得予定です。

当社は今後も気を緩めることなく、グループの経営資源を最大限活用し、収益の拡大を図っていきます。株主の皆さまにおかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

	当期末 2014年2月末	前期末 2013年2月末	前期末比
<b>資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>	<b>3,917</b>	<b>3,309</b>	<b>607</b>
現金及び預金	2,968	2,465	502
受取手形及び売掛金	563	524	38
原材料及び貯蔵品	5	5	0
その他	380	314	65
貸倒引当金	△0	△0	0
<b>2 固定資産</b>	<b>850</b>	<b>895</b>	<b>△44</b>
有形固定資産	619	629	△10
建物及び構築物(純額)	155	159	△4
土地	444	444	—
その他(純額)	19	26	△6
無形固定資産	78	99	△20
ソフトウェア	68	88	△20
その他	10	10	—
投資その他の資産	152	166	△13
その他	154	167	△13
貸倒引当金	△1	△1	0
<b>資産合計</b>	<b>4,768</b>	<b>4,204</b>	<b>563</b>
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>744</b>	<b>625</b>	<b>119</b>
未払金	397	386	10
賞与引当金	136	129	7
その他	211	109	101
<b>固定負債</b>	<b>3</b>	<b>—</b>	<b>3</b>
繰延税金負債	3	—	3
<b>3 負債合計</b>	<b>748</b>	<b>625</b>	<b>122</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	<b>4,013</b>	<b>3,579</b>	<b>434</b>
資本金	455	455	—
資本剰余金	540	540	—
利益剰余金	3,634	3,012	622
自己株式	△617	△429	△188
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>6</b>	<b>—</b>	<b>6</b>
その他有価証券評価差額金	6	—	6
<b>4 純資産合計</b>	<b>4,019</b>	<b>3,579</b>	<b>440</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>4,768</b>	<b>4,204</b>	<b>563</b>
1株当たり純資産	137.68円	119.73円	

POINT

### 1 流動資産

流動資産は3,917百万円(前期末比18.4%増)となりました。内訳として、現金及び預金が2,968百万円(同20.4%増)、営業債権(受取手形及び売掛金)が563百万円(同7.3%増)などとなったためです。

### 2 固定資産

固定資産は850百万円(同5.0%減)となりました。内訳として、有形固定資産が619百万円(同1.7%減)、無形固定資産が78百万円(同20.5%減)、投資その他の資産が152百万円(同8.1%減)となったためです。

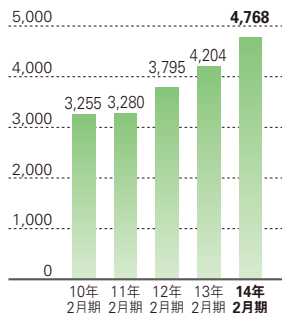
### 3 負債

負債は748百万円(同19.7%増)となりました。内訳として、未払金が397百万円(同2.8%増)、未払法人税等が97百万円(前期末は6百万円)などとなったためです。

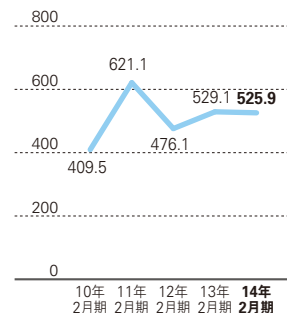
### 4 純資産

純資産は4,019百万円(同12.3%増)となりました。これは、当期純利益の計上により、利益剰余金が3,634百万円(同20.6%増)、自己株式の取得により自己株式が617百万円(前期末は429百万円)となったためです。

総資産  
(百万円)



流動比率  
(%)





## 連結損益計算書 (単位:百万円)

	当期 2014年2月期	前期 2013年2月期	前期比
売上高	4,406	4,275	130
⑤ 売上原価	1,230	1,354	△123
売上総利益	3,175	2,920	254
⑥ 販売費及び一般管理費	2,291	2,193	97
⑦ 営業利益	883	726	156
営業外収益	3	6	△2
営業外費用	5	4	1
⑧ 経常利益	880	728	152
税金等調整前当期純利益	880	728	152
法人税等合計	49	△70	119
⑨ 当期純利益	831	798	32
1株当たり当期純利益	28.34円	26.17円	

### ⑤ 売上原価

売上原価は、行政案件の期間満了による労務費の減少のため1,230百万円(前期比9.1%減)となりました。

### ⑥ 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は人件費、広告・販促費などの増加により2,291百万円(同4.5%増)となりました。

### ⑦ 営業利益

営業利益は883百万円(同21.6%増)となり、営業利益率は20.0%となりました。

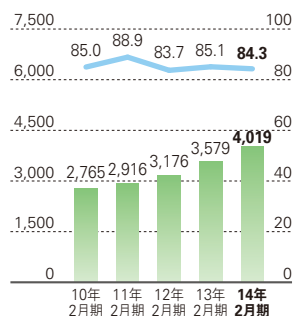
### ⑧ 経常利益

経常利益は880百万円(同20.9%増)となり、経常利益率は20.0%となりました。

### ⑨ 当期純利益

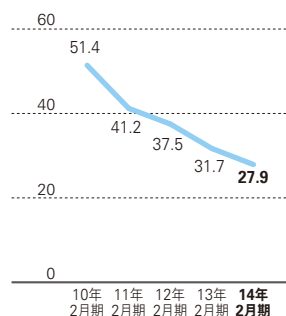
当期純利益は831百万円(同4.1%増)となり当期純利益率は18.9%となりました。

純資産(左軸)／自己資本比率(右軸)  
(百万円) (%)

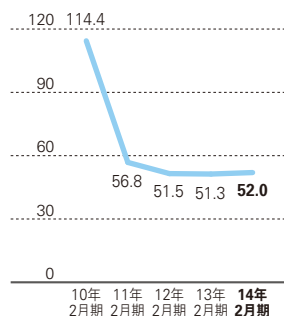


■ 純資産    — 自己資本比率

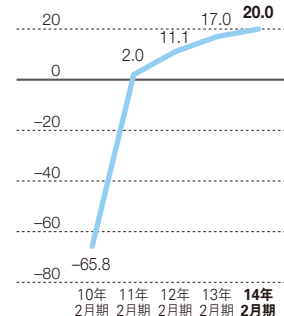
売上高原価率  
(%)



売上高販管費率  
(%)



営業利益率  
(%)

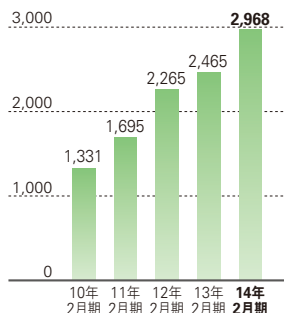


## 連結財務諸表

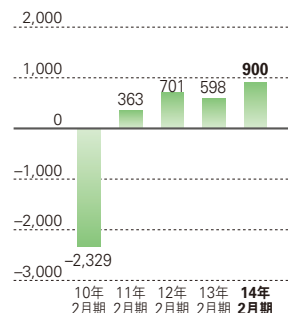
### 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

	当期 2014年2月期	前期 2013年2月期	前期比
10 営業活動によるキャッシュ・フロー	929	796	132
11 投資活動によるキャッシュ・フロー	△29	△198	169
フリー・キャッシュ・フロー	900	598	301
12 財務活動によるキャッシュ・フロー	△397	△397	0
現金及び現金同等物の増減額	502	200	302
現金及び現金同等物の期首残高	2,465	2,265	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,968	2,465	—

### 現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)



### フリー・キャッシュ・フロー (百万円)



#### 10 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、929百万円(前期は796百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が880百万円、減価償却費が46百万円、未払債務の増加額が20百万円などとなった一方で、売上債権の増加額が38百万円などとなったためです。

#### 11 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、29百万円(同198百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が19百万円、無形固定資産の取得による支出が10百万円などとなった一方で、敷金及び保証金の回収による収入が1百万円となったためです。

#### 12 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、397百万円(同397百万円の支出)となりました。これは、配当金の支払額が207百万円、自己株式の取得による支出が190百万円となったためです。

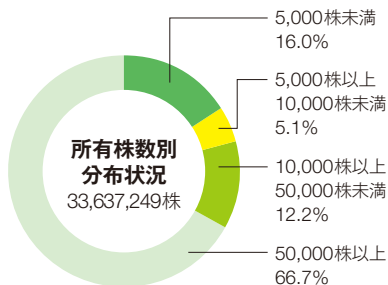
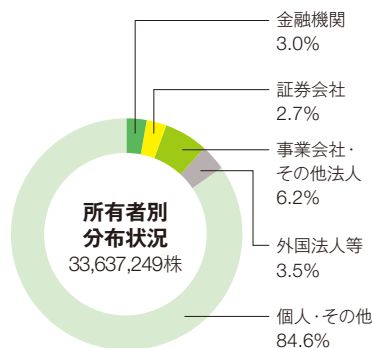
POINT

### 連結株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
2013年3月1日残高	455	540	3,012	△429	3,579	—	—	3,579
当期変動額								
自己株式の取得	—	—	—	△188	△188	—	—	△188
当期純利益	—	—	831	—	831	—	—	831
剰余金の配当	—	—	△209	—	△209	—	—	△209
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	6	6	6
当期変動額合計	—	—	622	△188	434	6	6	440
2014年2月28日残高	455	540	3,634	△617	4,013	6	6	4,019

## 株式状況 (2014年2月28日現在)

発行可能株式総数	136,700,000株
発行済株式総数	33,637,249株
株主数	8,768名



(注) 自社名義株式(4,444,056株)については「個人・その他」に含めております。

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	議決権比率
満井 義政	11,227,400	38.45%
公益財団法人就職支援財団	1,300,000	4.45%
ピーエヌワイエム エスエーエヌアイピーエヌワイエム クライアントアカウントエムピーエスジャパン (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	605,599	2.07%
株式会社静岡銀行 (常任代理人 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社)	432,000	1.47%
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	330,000	1.13%
垣内 康晴	288,400	0.98%
静岡キャピタル株式会社	252,000	0.86%
堀田 欣弘	222,214	0.76%
株式会社ジャーナルネット	216,200	0.74%
株式会社アドバンススタッフ	212,600	0.72%

(注) 自社名義株式(4,444,056株)については上記大株主から除いております。

## 会社概要 (2014年2月28日現在)

### 会社名

株式会社アルバイトタイムズ

### 本社

東京都千代田区神田須田町1-24  
アイセ神田ビル4F

### 設立

1973年10月29日

### 資本金

4億5,599万円

### 従業員数

連結136名、単体116名  
(正社員のみ)

### 役員

代表取締役社長 垣内 康晴  
取締役 堀田 欣弘  
取締役 竹内 一浩  
常勤監査役 杉本 雄二  
社外監査役 清水 久員  
社外監査役 重泉 良徳

### 事業拠点

東京、沼津、静岡、浜松、名古屋

### IR窓口

管理部広報IR課  
TEL: 03-3254-2501  
E-mail: ir@atimes.co.jp

### グループ企業

株式会社リンク フリーペーパー取次事業  
株式会社フリーシェアードジャパン  
新卒求人情報サイトの企画・  
運営

### 主な事業内容

無料求人情報誌  
『DOMO (ドモ)』の編集・発行

求人情報サイト  
『DOMO NET (ドモネット)』の運営  
(<http://domonet.jp/>)  
『JOB (ジョブ)』の運営  
(<http://job.atimes.co.jp/>)

# 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月中
期末配当基準日	毎年2月末日
中間配当基準日	毎年8月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合の公告は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告先: 当社ホームページ ( <a href="http://www.atimes.co.jp">http://www.atimes.co.jp</a> )

## ● 住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ● 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



株式会社アルバイトタイムス

